

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017 刊行記念セミナー 3月15日(木) 18:30～ 開催のお知らせ

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利以下、SSF）では、「子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017」の刊行を記念して、3月15日（木）18時30分からセミナーを開催します。

「子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017」は、これまで「子どものスポーツライフ・データ」「青少年のスポーツライフ・データ」としてそれぞれまとめてきた報告書を、2017年版から1冊に集約。4～21歳の子ども・青少年を対象に、学校期ごとのスポーツライフの状況を詳しく調査しました。運動・スポーツの「する・みる・ささえる」の項目に加え、部活動、生活習慣、東京オリンピック・パラリンピック関連、保護者の意識なども分析しています。

何卒、告知のご協力ならびにご取材のほど、よろしくお願い申し上げます。

『子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017 刊行記念セミナー』概要

【日時】 2018年3月15日（木） 18時30分～20時10分

【場所】 東海大学 校友会館（東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 35F）

【参加費】 4,000円 ※セミナー資料代・本誌（1冊3,500円）

【定員】 100名（先着順）

【プログラム】 ・トークセッション

講師：三浦 由子 氏（日本アンパティサッカー協会名誉顧問）

テーマ：「一流サッカー選手の育て方 ～三浦式 子育て論～」

コーディネーター：山田 大輔（SSF スポーツ政策研究所副主任研究員）

・調査内容説明：「する」「みる」「ささえる」調査結果

武長 理栄（SSF スポーツ政策研究所 副主任研究員）

・調査委員によるトピック記事の紹介

澤井 和彦 氏（明治大学 商学部 准教授）

・委員長からの総評

海老原 修 氏（横浜国立大学 教育学部 教授）



【三浦 由子 氏 プロフィール】

静岡県静岡市生まれ。2男1女の母。長男は三浦泰年氏（元プロサッカー選手。現 J3 鹿児島ユナイテッド FC 監督）、次男は三浦知良氏（J2 横浜 FC 所属）。現在は、特定非営利活動法人日本アンパティサッカー協会（JAFSA） 名誉顧問・ガネーシャ静岡 AFC アドバイザーとして、アンパティサッカー（主に上肢、下肢の切断障害を持った選手がプレーするサッカー）の普及に務めている。

参加申込方法：一般の方→SSF ホームページ（<http://www.ssf.or.jp>）よりお申込みください。

報道関係者の方→取材申込用紙（別紙）にてお申込みください。

報道関係者様専用

子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017 刊行記念セミナー 参加申込書(FAX)

フリガナ		
ご芳名		
貴社名		
部署名		
電話/FAX	TEL :	FAX :
E-mail		

本状をFAX(03-5545-3305)でお送りください。
複数でご参加の場合は、コピーしてご使用ください。

会場へのアクセス:



地下鉄 銀座線 「虎ノ門駅」 11番出口、5番出口より徒歩3分
 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関駅」 A13出口より徒歩5分
 丸の内線 「霞ヶ関駅」 A4出口より徒歩8分
 南北線 「溜池山王駅」 8番出口より徒歩5分
 有楽町線 「桜田門駅」 2番出口より徒歩6分